

「薬剤耐性(AMR)対策 アクションプランのその先に」

本セミナーは、日本リザルツの活動と関連の深いテーマの勉強会として、政・財・官を始めとした幅広い分野のリーダーや、国際舞台で活躍するキーパーソンが、垣根を越えて自由に交流できる場を目指して2014年から不定期に開催しています。これまで、日本の政治、子育て、UHC、栄養改善、日本の財政、G7と国際保健、ODA、国際連帯税、スナノミ症、結核、抗生物質、エボラウイルス病の緊急援助隊派遣といったテーマについて、各分野の第一人者や専門家を講師にお招きしてきました。

今回は、このままいくと2050年には世界で年間1,000万人の死者を出すことになる予想される薬剤耐性(AMR)菌問題と、その対策として定められたAMR対策アクションプランの達成状況、そしてその後の取組みについて、国立国際医療研究センター病院から大曲センター長をお招きしてお話ししていただきます。

【日時】

2020年3月27日(金) 18:00 - 20:00
※参加費無料

【場所】

日本リザルツ事務所
千代田区霞が関3-6-14 三久ビル503
国会議事堂前駅3番出口 徒歩4分
溜池山王駅8・9番出口 徒歩6分
虎ノ門駅11番出口 徒歩6分

【講師】

国立国際医療研究センター病院
理事長特任補佐

国際感染症センター長

AMR臨床リファレンスセンター長
大曲 貴夫博士



【講師紹介】

1997年3月佐賀医科大学医学部医学科卒業、聖路加国際病院内科勤務。会田記念病院、テキサス大学医学部ヒューストン校、静岡がんセンターを経て、2011年7月から国立国際医療研究センター病院にて勤務。2012年5月から国際感染症センター長を務める。2013年11月ロンドン大学にて感染症学修士号取得。2015年3月医学博士取得。愛知医科大学客員教授、日本感染症学会評議員、日本臨床微生物学会理事なども務める。



お申込みフォーム：<https://forms.gle/K4gEFGunTG87LpoZA>



お問い合わせは、特定非営利活動法人 日本リザルツ 担当：梅木俊秀まで。

Tel: (03) 6268-8744 Fax: (03) 3597-3448 E-mail: toshihide.umeki.results@gmail.com